

皆様の課題をICTで解決する

DAiKO

http://www.daikodenshi.jp

FUJITSU

パートナー

大興電子通信株式会社

CHIBA UNIVERSITY PRESS

聖徳大学

ユニバーシティプレス

大学生記者が編集

走り続ける私たちの今

近年、コロナ禍での行動制限によりさまざまな業界が活動に苦しんでいる。中でも人と交流する機会が減少していることは一つの懸念すべき課題であろう。だからこそ今あるつながりを大切にしていこう。

がある。つながりを築く場として住んでいる地域や学校、クラブ活動での交流は欠かせない。私たちは、逆境から生まれた工夫をさらに進化させ、今もなお走り続けている人たちの話に耳を傾けた。(小室涼歌)

仲間とともに最大限の努力を



部活動に励む千葉敬愛高校ダンス部の部員

千葉敬愛高等学校 ダンス部

コロナ禍で、高校の部活動も制約を受けている。関東大会優勝の常連、千葉敬愛高校ダンス部は、練習時間が制限される中でインターネットを活用して技術やモチベーションの維持に励んでいる。感染防止対策も徹底し、ステージでも最高のパフォーマンスを披露できるようにしている。

ダンス部は同好会として2002年に誕生した。コロナ禍により毎年20回以上こなしていたイベント出演はほぼ中止。例年3回の合宿もなくなり、練習時間は3時間に制限されている。

そんな中、活動を続けるためにできる限りの感染防止対策を取っている。例えば、昼食時は向き合わずに黙食。練習時もマスクを着用し、全力で踊る2分間だけ外している。大会で県外に赴く時はマスクは二重、休日の外出は控えている。

こうした感染防止対策が奏功し、クラスター(感染者集団)の発生を避けている。強豪校に憧れて入部した1年生はダンスを披露する場がなく、目標を持って練習に励みモチベーションを保っている。無料通話アプリ「ライン」で互いのダンスを共有して改善点を指摘し合ったり、先輩のダンスを動画投稿サイト「YouTube」で見て学ぶなど、制約が多いなかで可能な練習方法を模索して実践している。

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)

コロナ禍で社会が変化している。立場も年齢もさまざま。人々が目標を達成するために走り続けている。平穩な日常を取り戻すために、今こそ手を取り合うことが必要ではないだろうか。(竹内あゆみ・坂入彩水)



むすびえ コロナ禍においても、世代交代は欠かせない。松戸市

転換期迎えた音楽業界

音楽業界も新型コロナウイルスの影響で今までの様式がまらなくなり、非日常性を作り出す転換期を迎えている。音楽界の現状を知るため、作曲家でコントラバス演奏者として活躍する追築祥(おいえ・しょう)さんに話を聞いた。コロナ禍により対面のレッスンはより身近になり、気軽に作曲は収録後の配信が増えたという。追築さんは、音楽はインだけでなく、聴くだけでなく、空気感などと一緒に楽しむべきだと指摘。世間がオンラインで良い方向に向かっているのではないだろうか。(高岸佳末・阿部風沙)

お互いに作る一体感

音楽業界も新型コロナウイルスの影響で今までの様式がまらなくなり、非日常性を作り出す転換期を迎えている。音楽界の現状を知るため、作曲家でコントラバス演奏者として活躍する追築祥(おいえ・しょう)さんに話を聞いた。コロナ禍により対面のレッスンはより身近になり、気軽に作曲は収録後の配信が増えたという。追築さんは、音楽はインだけでなく、聴くだけでなく、空気感などと一緒に楽しむべきだと指摘。世間がオンラインで良い方向に向かっているのではないだろうか。(高岸佳末・阿部風沙)

日本とフィリピンつなぐNPO



啓発事業の環境美化に取り組む現地の様子

日々変化する社会の中、NPOをふりまいていくこと。活動(特定非営利活動法人)ハロの柱は▽環境配慮型の副業による女性収入向上やマイクロファイナンスによる生計向上事業(現)を目指し、フィリピンと日本との両国の人々とともに地域活性化事業を展開している。団体の理念は「世界にチャレンジ運動を進める啓発事業」としている。ハロの事務局長、成瀬悠(なせゆう)さんは、住む人、地域が何を求め、どのような活動が必要としているかを一緒に考えていくことが大切と語る。千葉県内では、NPO任意団体フェアトレードの活動を支援、新型コロナウイルス感染防止へオンラインを活用し、世界と地域の顔をつなげていくこととしている。(稲吉那菜・小畑愛佳・今野美咲)

人は「つながり」続ける

子ども食堂

子ども食堂は、貧困の子どもたちだけが通う場所ではない。我々取材班は、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」を中心に貧困をなくす取り組みをテーマに決め、各地域の子ども食堂のネットワークを支援するNPO法人むすびえ(東京都新宿区)の広報、江副真文さんに話を聞いた。すると「経済的に苦しい世帯の子ども」が通うイメージの強い子ども食堂が、実は地域のコミュニケーションを担う重要な施設にもなっていることが分かった。現在、子ども7人に1人が貧困状態にあると言われている。子ども食堂は、さまざまな家庭の事情によって十分な食事が取れない子どもたちをメインに支援している。健全な育成には地域の力が重要であり、子ども食堂がそのきっかけとして学区に少なくとも1つは必要だという。一方で、江副さんは貧困の子どもたちだけが対象ではないと説明する。子ども食堂のボランティアの大半は主婦や高齢者、会社員など多彩。温かい食事を振る舞うほか、昔ながらの遊びやプログラミング教室などを通じて初めての経験を提供し、魅力も伝えている。子ども食堂をきっかけにして、学区や年齢を超えたコミュニケーションを醸成しているのだ。「皆さんは、むすびえの存在をどうのように知りましたか」。取材の最初、江副さんに問い掛けられた。我々のような若い世代が取材対象に選ばれるほど子ども食堂は広く浸透している。

「自分らしく生きる」社会へ

これからも地域のみなさまとともに
千葉興業銀行

京葉銀行
ちばぎん
わが家は、なにかとちばぎんです。

ヴェリタス始動!2021

探究プロジェクト学習を通して、「答えを求める学び」から「問いを持つ学び」への変革を行い、地球(人・社会・自然)を守る自覚と実践力ある次世代リーダーを育成していきます。

EVENT INFORMATION

中学	入試説明会	11/ 6(土) 9:30 ~	イベントの詳細・お申し込み	QRコード
		12/11(土) 9:30 ~		
		1/ 8(土) 9:30 ~		
高校	入試説明会	11/13(土) 9:30 ~	イベントの詳細・お申し込み	QRコード
		12/ 4(土) 9:30 ~		

光英 VERITAS 中学校・高等学校

KOEI VERITAS Junior & Senior High School

0800-800-8442 (入試広報室直通) 〒270-2223 千葉県松戸市秋山600 京成バス【JR 松戸駅】【JR 市川駅】より20分 北総線【秋山駅】【北国分駅】より徒歩10分 https://www.veritas.ed.jp/